



2011~2012年度 テーマ

Reach Within to Embrace Humanity

— ころろの中を見つめよう 博愛を広げるために —

2011~2012年度 R.I.会長

カルヤン・バネルジー (インド・バピRC)

SASEBO WEEKLY

R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会 長・梅村 良輔 幹 事・田中丸善弥

事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323

例会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日) TEL 0956-23-8181

http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 24 年 2 月 29 日

第 3,014 回例会

NO 30

《本 日》会員数 76名 (出席免除会員 25名)・出席 58名・免除者欠席 9名・欠席 9名・ビジター 0名 ・出席率 76.32%

《前々回》会員数 76名 (出席免除会員 25名)・出席 54名・免除者欠席 10名・欠席 12名・メイクアップ 12名・修正出席率 100.00%

会 長 挨拶

会 長 梅村 良輔さん

本日は、4年に1度巡って来る“閏年”の日です。太陽暦では1年を365日としていますが、地球の公転は365日 5時間48分46秒なので、その端数を4年ごとに調整するための日だそうです。ということで今年は1年366日有るわけで、何か得したような気分になります。



さて、先週会員の皆様へ配布されました“六十年史”1951~2011。担当されました委員の皆様、会員全員のご協力ですばらしい記念誌ができましたとともに、佐世保ロータリークラブの歴史を後世に伝える本当に貴重な資料でもあります。皆様のご協力に感謝申し上げます。

本日は、創立60周年記念事業の一環で催しました“ハイスクール茶会 in ハウステンボス”で大変お世話になりました、長崎国際大学教授 嶋内麻佐子様より「茶の歴史と茶道教育について」という演題で卓話を頂きますと共に、後程、皆様にお呈茶をされますので、お楽しみにしてください。

いよいよ今週3月2日(金)より、2011-2012年度RI第3470地区・地区大会へ参加の為、台南ロータリークラブへ参ります。蔡宗欣 (Tsai Chung Chin) ガバナーが主催されます地区大会です。会員10名の参加で盛り上げ(?)て参ります。

例 会 記 録

- ロータリーソング「奉仕の理想」
- 卓話者
長崎国際大学 教授 嶋内麻佐子様
- ゲスト
長崎国際大学RAC
幹事 北村 俊子さん
宮田 絵里さん

幹 事 報 告

幹 事 田中丸善弥さん

1. 台南ロータリークラブ
「季刊誌 2011年度 冬号」が届きました。
2. 第2740地区ガバナー事務所
地区ホームページ更新のお知らせ
2月22日、23日、24日です。

委 員 会 報 告

■次年度地区ロータリー財団委員

玉野 哲雄さん

国際ロータリー第2740地区
2012-2013年度
「地区チーム研修セミナー」
参加報告



日時/2012年2月25日(土) 15:00~17:30
場所/楊柳亭にて(佐賀市)

福本裕二ガバナーエレクトより、次年度国際ロータリー会長田中作治氏（埼玉県八潮RC）のプロフィール紹介。

次年度地区方針（案）

1. 各クラブでRIテーマ

「Peace through Service 奉仕を通じて平和を」に沿った奉仕活動、良いことを1つ以上実行しよう

2. 若い世代の育成につながることを考え、実行しよう

3. 表彰をできるだけしたいので、積極的な応募を

4. 東日本大震災の支援を継続しよう

5. 会員増強の目標 純増2名以上（高い目標を掲げよう）

6. ロータリー財団への年次寄附目標 1人平均 100ドル（8,000円/年間）

7. 米山奨学会への寄附目標 1人平均 16,000円/年間

の発表がありました。

地区研修セミナーは野口パストガバナーより「ガバナー補佐・地区委員長の役割と心得」について説明を受けました。講評では、地区研修リーダーの高原パストガバナーからクラブ会長は例会挨拶をロータリーの友を活用して1ヵ月に1回でも会員に話して頂きたい。

佐世保ロータリークラブのガバナー公式訪問の日程（案）は8月8日（水）です。

■国際奉仕委員長 福田 金治さん

鬼木和夫会員よりロータリー財団へご寄付いただきました。



■親睦活動委員会 委員長 円田 浩司さん 観桜例会のご案内

日時／平成24年4月4日（水）

18:30～

場所／アイトワにて（福石町）



■ローターアクト委員会

委員長 高瀬 宏滋さん

この度、2012年度の役員交代で、幹事になれる北村俊子さんと、卒業生の宮田絵里さんがあいさつに來られました。



朗遊会より

松尾 文隆さん

第3朗遊会開催のご案内

日時／平成24年3月24日（土）

スタート 11:30 予定

場所／佐世保カントリークラブ

参加費／2,000円



慶 祝

親睦活動委員会 大野 高広さん

○結婚記念月のお祝い

高橋 理一・由美子 様ご夫妻（7日）

福田 金治・尚子 様ご夫妻（18日）

岡 英樹・節子 様ご夫妻（25日）



ニコニコボックス

親睦活動委員会 浦里 和弘さん

梅村 良輔会長、米倉洋一郎副会長
田中丸善弥幹事、池田 豊さん
石井 正剛さん、森 信正さん
山縣 義道さん、福田 金治さん
橋高 克和さん、井上 齊爾さん
中村 徳裕さん、納所 佳民さん
古賀 巖さん、増本 一也さん
鬼木 和夫さん、富永 雅弘さん
大久保利博さん、円田 昭さん

長崎国際大学 嶋内麻佐子先生の卓話、楽しみにしています。

安部 直樹さん

本日は、長崎国際大学 嶋内教授による卓話、宜しく願い致します。又、ローターアクトもお世話になっています。

井手 常博さん

誕生祝いをいただき、ありがとうございました。

岡 英樹さん、福田 金治さん

高橋 理一さん

結婚記念日のお祝いありがとうございます。

ニコニコボックス 本日合計 25,000円
累 計 644,000円

卓 話

『茶の歴史と茶道教育について』

長崎国際大学

教授 嶋内 麻佐子 様



皆さん、こんにちは。長崎国際大学の嶋内麻佐子でございます。昨年のハイスクール茶会では、大変お世話になりました。

さて本日は、中国を起源とする喫茶の風習がいかにして日本に伝来し、発展していったのか。それがどのような経緯で「茶の湯」という文化が出来上がったのか。まず茶の湯の歴史からお話したいと思います。

中国茶の日本への伝来は、まず団茶（唐の時代の茶）の飲用法が、遣唐僧の最澄、空海、永忠らによって伝わりましたが、中国の唐文化との接触が断たれると、喫茶の風習も忘れ去られました。それを復活したのが、抹茶の飲用法を伝えた栄西です。さらに栄西は、『喫茶養生記』を記し、源実朝に茶と共に献上したことで喫茶の風習が広まりました。

室町時代になると、武士の間で茶を飲んでその産地を当てる賭け事、いわゆる「闘茶」が流行し、その後に形を変えて侘び茶の原型が出来上がっていきました。

侘び茶の成立条件として、茶室、点前、茶道具の三つの構成要素が必要となります。その成立過程において、村田珠光は茶と禅の一体化を図り、つぎに武野紹鷗は和歌の心を茶の湯に活かし、さらに千利休によって修行性の強い茶の湯が完成しました。

また茶の湯は、織田信長や豊臣秀吉等の権力階級と結びつき、政治の道具としての意味を持つようになります。信長の「名物狩り」は堺の商人との接触を前提として行われ、「ゆるし茶の湯」は、信長より拝領した茶道具を使って茶会が許される、というものです。

秀吉の茶は、北野天満宮での大茶会や黄金の茶室を整えての禁中茶会等、秀吉所蔵の名品の披露と権力の誇示を示すものであります。

利休亡き後の茶は、古田織部・小堀遠州・片桐石州らによって、武家相応の独自の茶が成立していきました。本学が講座の中で取り入れている、鎮信流も石州の「分相応の茶」の考え方が生かされています。

松浦鎮信は1622年肥前の国 平戸藩主松浦家第28代隆信の長男として誕生し、1637年に平戸藩第29代藩主となり、1670年に石州に茶を学び、分相応の茶を目指します。さらに文武両道、心形刀流の剣の精神を取り入れた、「強

くて美しい」鎮信独自の茶を形成していきま
すが、鎮信の茶の伝授・継承については、鎮
信自身が大名という地位であるため、弟子を
取って直接伝授することはできませんでした。
そのことから豊田監物らに、「茶堂」という家
元代行の役職を与え、この制度は明治維新ま
で続きましたが、現在は松浦家に返されまし
た。鎮信の茶の湯の形態には、もてなしの茶
(書院の茶)と、自己修養(数奇の茶)の茶が
ありますが、鎮信流の茶は、人の為に学ぶの
ではなく、自分のために学ぶ心がけが重要で
あると説明しています。

本学の茶道教育も自己修養を基軸におい
ています。その教育は、臨機応変に対応する
力と己を見つめ、感謝の気持ちを育てるこ
とを目指しています。授業では人間力を身に
つけ、礼節ある人格の育成、日本の伝統文化
の習得に励んでいます。

それでは本日は、茶道文化を履修してい
る学生達が皆様にお茶とお菓子を差し上げ
ます。一服の茶を味わって頂ければ幸いです。
ご清聴有り難うございました。



長崎国際大学 学生の皆さんによる呈茶

*** 次回例会予告 ***

卓話予定者

徳勝・わたらい法律事務所

代表 徳勝 ^{とくかつ} ひとし 仁様

「激動する最近の司法界事情」

(今週の担当：有蘭 良太)

(カメラ担当：松本 由昭)

クラブ会報委員会

委員 長 中村 徳裕
副委員 長 有蘭 良太

委員 松本 由昭・大野 高広
久富 洋一・佐藤 丈治